

新居浜市の水問題の課題と対応について

3 市意見交換会の協議内容整理

【課題と対応状況】

水道、工業用水、農業用水の状況

上水道はすべて地下水に依存。工業用水は西条地区工業用水道及び新居浜市工業用水道により対応。農業用水は河川表流水、地下水で確保。

需給バランス

需給バランスはとれており、地下水位の低下や深刻な水不足は起こっていない。



【残された課題】(要説明)

-

【新規の課題】(要説明)

-

【他の幹事から説明を求める事項】

なし

新居浜市の水問題の課題と対応（参考資料）

（3市意見交換会の協議概要や資料等より抜粋）

なお、数値は、最新の数値に変更

1 新居浜市の水事情

(1) 工業用水の現状

工業用水道

西条地区工業用水道から市内企業 8 社が 23,225m³/日（22.10.1 現在）を受水。新居浜市工業用水道事業として住友企業 3 社に 46,600 m³/日を給水。

地下水

各社自主規制の下で地下水を汲み上げ。現在のところ地下水位の低下等はない。

(2) 地域における水需要について

上水道

上水道はすべて地下水に依存。近年の渇水時には厳しい状況に直面したことから予備水源の確保等を図り安定供給に努める必要がある。

1 日計画最大取水量と平成 21 年度の給水量の差について

- ・1 日計画最大取水量 78,200m³/日は、計画目標年度：平成 25 年度、給水人口：130,000 人、1 人 1 日最大給水量：602 リットル/日の事業認可に基づく数値。

平成 22 年度中に、給水人口、1 日計画最大取水量を逡減する方向での認可変更を予定し、作業を進めている。

- ・平成 21 年の給水量 43,627 m³/日は、平成 21 年度 1 日平均給水量。
- ・平成 21 年度末給水人口：119,426 人、1 日最大給水量：48,832 m³/日。
- ・各関係者の聞き取りでは、需給バランスはとれており、深刻な水不足とは考えていない。

農業用水

農業用水は、河川の表流水、井戸水の揚水で確保。深刻な水不足の事態は生じていない。